

11月10日 大杉小学校の中土手たんけん マムシをつかまえちゃった！

11月10日、大杉小学校の3、4年の子どもたちと先生・父母合わせて約150人が五色池にやってきました。いつものように目当ての学習を始めてまもなく、4年生の子がマムシを捕まえました。本人はもちろんマムシとは知らず、ヘビを捕まえたこと大得意でしたが、それがなんとマムシ、少し小さい子どものマムシですが、姿かたちはマムシそのもの。あとで測ったら55cmありました。道路わきの草原で日向ぼっこをしていたところを、小さな魚網でゲットしたようです。何よりもかまれなくてほっとしました。早速透明の容器に入れて子どもたちと大人たちにも見てもらいました。

マムシの実物を間近に見ることが出来るまたとない機会なので、小学生と教師父母全員に対して、佐藤から、マムシについての注意事項を詳しく話しました。とにかくヘビを観たら絶対に捕まえようとしないこと。もしかまれたら、大急ぎで病院に行くことなど。子どもたちにとっては、身を守るための貴重な体験になったことでしょう。なお、このマムシ君、透明容器に入れられて事務所でサラシモノにされていましたが、12月4

日、45度の焼酎に入れてられ、半年後にはマムシ酒として登場します。

今回は、石水さんが、オオカマキリの産卵中のメスを発見、その様子を写真に撮りました(右)。

植物は中嶋美南子先生、ヨシ笛は大塚さん、いつも人気のある弓矢は園部さんと加藤さん、ヨシズは佐藤が指導しました。短く横に長いヨシズは縦に4枚に切って4人の子が持ち帰りました。



ご案内

12月18日は中土手倉庫の大掃除

クリスマス・お正月用のリース作り

クズのつるはたくさんあります。飾り付けに使う造花などを持ってきてください。松ぼっくり、接着剤などを用意します。

草刈、ヨシ狩を行います。12月恒例の倉庫の整理をおこないます。

その後は小松川の事務所(市民ファーム)で忘年会だよ！

18時から 会費1000円、持ち込み自由(歓迎！)

11月26日 小松川池(仮称)の池掘り作業を開始しました

永らくお待たせしました。小松川池(仮称)の池掘り作業がようやく始まりました。

川の中に池を作るには、川を管理する国土交通省の許可が必要ですが、その許可が出ました。

作業は、草刈と、小型のコンボによる穴掘りからはじめました。春に一度草刈りをしたのに、夏にまた、ヨシやオギ、クズなどが勢いよく伸びて一面草で覆われ、それらを刈るのが大変でした。江戸川区環境促進事業団のご協力で、草を刈っていただきました。



11月20日の活動報告



今回は秋のクリーンエイド。11月10日に大杉小学校がやってくれた後なので、ゴミは少ない方でした。久しぶりの参加の薄井さんが、肩掛け草刈り機で、せっせと草刈をして、池の周りがかなり見晴らしよくなりました。

トン汁を作っておひるを食べました。差し入れのワインで乾杯。当日、葛飾のあらかわ市民会議が、下平井水辺の楽校を見学に来て、代表の中嶋

西田さんが、小型コンボ運転の免許があるということで、機械を使って池の外周を掘ってくれました。その他の人は、草を刈って運び出し、池を掘る場所の整備を行いました。この草刈りと池掘りの様子が、えどがわケーブルテレビの区民ニュースで紹介されました。

午前10時から、トン汁を作って弁当を食べ、午後2時過ぎまでの作業で、ようやく外周を掘っただけ、まだまだ、池は見えてきません。そこで、池を掘って池の底に粘土をはる作業は、環境促進事業団を通じて業者をお願いすることになりました。その工事は2月末までに完了する予定です。

そこで、次回の作業は2月26日(日)とし、市民参加で、集水路や池の周りの整備などを行うことにします。粘土を敷いて、水がたまって、その後水がなくなって池の底が乾燥すると、ひび割れてそこから水が漏れるので、何度も割れ目を塞ぐなどの修復の作業が必要になります。

さんと星野さん、そして佐藤が案内した際、葛飾区民会議の議長さんからいただいたもので、中土手の会で飲ませていただきました。大変おいしいワインでしたが、失礼、銘柄は忘れました。

午後は、薪割りをしました。会で購入したマサカリで、小川さんが持ってきた杉の丸太にかわるがわるの挑戦。なかなか思うようには割れませんが、それでも何度も挑戦して、写真のように子どもも割れるようになりました。

シノダケで作るかみでっぼうも子どもたちにはなかなかの人気の、作り方も簡単なので、今度は作り方から教えたいと思います。エノキの実を詰めると面白いほどよく飛びます。この玉なら、環境に無害でお勧めです。(さとう)



